

草津市産業振興審議会資料

草津市産業振興計画 中間見直しについて

持続可能な未来に向けて

新たな価値を生み出す

人が交わり・魅力あふれるまち 草津

草津市環境経済部商工観光労政課



見直しの背景

社会経済情勢の変化

令和5年度の計画策定以降、本市の産業を取り巻く外部環境は予測を超えるスピードで変化しています。特にコロナ禍からの脱却や世界情勢などによる影響が大きくなってきています。

物価高と人材不足

物価やエネルギー価格の高騰による企業収益の圧迫および生産年齢人口の減少に伴う深刻な人材不足が進行しています。

DXの急加速

IT技術やデジタルツールの導入による生産性向上や新規ビジネスモデルの創出が加速しています。
また、AI、IoT、ビッグデータなどの技術活用が常態化し、働き方が変化しています。

本市施策の取組状況の変化

令和5年度の計画策定以降、当該計画に基づいて産業振興に係る事業を推進する中で、進捗状況に大きな変動のあった事業があります。

企業立地適地の創出

市内にある農地などのうち、活用が可能な土地について、本市の強みや企業立地・集積の方向性を整理し、産業用地創出に向けた取組を進めています。

イノベーションの創出促進

県内における大学などの知的資源と工業団地などの製造業の結節点である本市の特徴を活かした拠点（仮称）イノベーション集積拠点の創出に向けた取組を進めています。

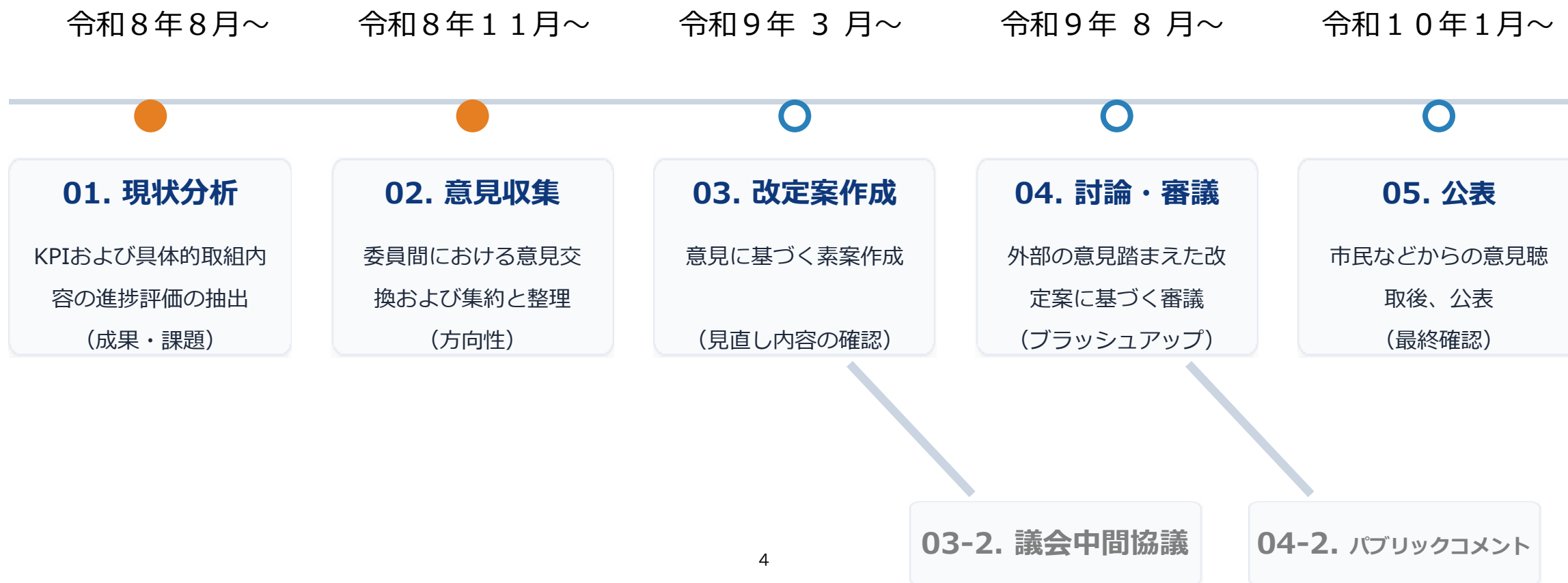
現行計画の進捗状況（主要KPI抜粋）

指標	計画当初 (令和3年度)	現状 (令和7年度)	中間目標 (令和9年度末)	期末目標 (令和14年度)	達成率
戦略1 イノベーションの創出支援					
KPI①					
市・商工会議所による創業支援者数	53者	326者	325者	650者	100.3%
内、創業者数	28者	119者	175者	350者	68.0%
KPI②					
市コーディネータ等の活動による企業対応件数	660件	1792件	3300件	6600件	54.3%
マッチング成立件数	40件	78件	225件	450件	34.7%
戦略2 経営基盤の強化支援					
KPI③					
支援制度の活用による企業の施設更新件数および市内立地件数	4件	12件	25件	50件	28.0%
KPI④					
中小企業者・小規模企業者の事業計画策定および伴走支援件数	24件	78件	120件	240件	65.0%
内、売上増加件数（前年比）	8件	28件	60件	120件	46.7%
戦略3 活力に満ちたまちの構築と承継					
KPI⑤					
愛する地球のために約束する協定者数	54者	63者	85者	110者	74.1%
KPI⑥					
観光入込客数	220.7万人	304.0万人	332.0万人	349.0万人	91.6%

中間見直し方針の策定プロセス

「目指すべき姿」を継承し、実効性を高める

現行計画（令和5年度～令和14年度）が掲げる本質的なビジョンや戦略、施策は維持しつつ、直面する社会課題を迅速にクリアできるよう、各施策の成果指標（KPI）や具体的取組内容の中間見直しを実施します。



本日、委員の皆様にご議論いただきたい論点

見直しの基本方針の方向性の確認

論点 1：成果指標（KPI）の妥当性

近年の社会経済情勢の変化に応じた成果指標（KPI）となっているか？下振れや上振れなどの見直しが必要な項目はないか？

論点 2：新規事業・独自施策の必要性

現行計画にはない、イノベーション創出や企業集積などの取組状況に応じた具体的な取組内容の検討が必要か？